

# 謹賀新年



旧年中は大変お世話になりました  
本年もよろしく願います

岩見沢駐屯地司令

# いわみざわ



発行所 隊友会岩見沢支部  
岩見沢市西川町519-25  
編集 陸士白菊隊  
岩見沢駐屯地  
印刷 北海道立福祉村  
室知郡栗沢町最上350  
電話(0126)45-2721



第12施設群長兼  
岩見沢駐屯地司令  
1等陸佐 淵之上 徹

新年あけましておめでとうございませう。岩見沢駐屯地の隊員の皆さん、ご家族並びに駐屯地協力諸団体の皆様におかれましては、素晴らしい新年を迎えられた事とお慶び申し上げます。昨年は、甚では阪神タイガースの十八年振りのリーグ優勝に沸いた一年でした。一昨年の第一次東チモール派遣施設群に激励の寄せ書きをした球団旗を送つてくれました星野阪神は、「ネバー・ネバー・ネバー・サレンドー（絶対に降伏しない、あきらめない）」をスローガンに見事に夢（目標）を達成し、多くの人に夢をあきらめずに頑張る事の素晴らしさを証明してくれたところですよ。また、昨年は駐屯地にとりまして創設五十周年という記念す

べき年でもありました。九月二十一日には記念式典を盛大に行う事ができ、全隊員が諸先輩によりこれまでに築られました伝統をしっかりと継承するとともに、この財産を更に発展させるべく決意を新たにいたしました。あります。さらに、これに際しまして、隊友会の皆様より記念碑を、関係市町村並びに関係諸団体の皆様方よりバラの苗木及び群のシンボルマークプレートを送っていただきました。心より感謝申し上げます。

駐屯地各部隊におきましても、施設群は北海道大演習場施設道新設工事を始め、足寄分屯地内境界道整備、春秋の矢白別演習場整備、数次にわたる群野営、そして団より検討を命じられた「ゲリコマ対処における施設支援要領」等を通じましてその施設支援能力を向上させることができました。また、直接支援中隊は、適時的確な各種車両及び施設器材の整備を実施し装備品の高可働率を維持してくれました。さらに駐屯地業務隊はじめ、会計隊、基地通信中隊派遣隊、警務隊連絡班等はそれぞれの分野で各部隊の活動を支えてくれました。二〇〇三年は各部隊ともに充実した一年であったと思います。

さて、二〇〇四年、群はいよいよ群検閲を受閲いたします。

これにあわせて直接支援中隊の検閲も計画されているようすが、作戦の全局面において、前方から後方の広い地域で、団から与えられる各種の施設支援任務を確実に遂行し、十二施設群及び直接支援中隊が連携し、その力を遺憾なく発揮できるように、計画的に練度を向上していきたいと考えております。業務隊はじめ駐屯地諸隊も昨年同様、それぞれの任務を確実に遂行していただき、駐屯地の活動基盤を盤石なものにしていただきたいと思っております。

このため、昨年の阪神タイガースのように、私以下全ての隊員諸官が個人として、また、部隊としての夢（目標）を持ち、その達成のために、「ネバー・ネバー・ネバー・サレンドー」の精神で一丸となつて頑張っていきたいと思っております。

二〇〇四年が、隊員各位、ご家族そして協力諸団体の皆様にとりまして素晴らしい年となりますことをお祈りして、新年のご挨拶といたします。



# 命題研究

群は方面總監の命により四月十一月の間「ゲリラ・コマンドウ対処における施設支援要領の検討」を実施した。

訓練内容については、六中隊は、「実爆による突入孔の形成」を担当し、北大演習地区において鉄筋コンクリート構築物の構築、試験爆破用R.C試供体を作成し、三度の試験爆破をとおして破壊要領の検討を行った。

七中隊は、「施設支援要領の検討」を担当し、同演習場において図上検討及び普通科部隊との二度の協同訓練をとおして、実員検討を実施した。



## 訓練推奨施策実施について

### 第三三六施設中隊 一等陸尉 高倉信由

中隊は、十一月二十六・二十七日に訓練推奨施策として「爆破による突入孔の形成訓練」を団内外の施設科部隊及び各職種部隊に対して訓練展示を実施しました。本訓練は中隊訓練検閲とともに、今年度の六中隊の訓練の中では二本柱として重要な地位を占めていました。

本訓練は、突入孔の形成に最適な薬量算定のための試験爆破と、訓練展示のためのR.C構築物の構築からなっています。試

験爆破については六月から三度にわたり、自隊で作成したテストピースや各種ドアに対して、制式爆破薬を薬量や設置方法をかえて実施し、普通科部隊の突入に支援しうる突入孔の形成要領について検討しました。R.C

構築物の構築については、構築のための設計図作成から構築完了まで約四ヶ月にわたり地下一階地上二階の構築物を作成しました。十月に実爆の爆破要領が決定した後は各分隊長計画のも

と、爆破装置設置要領の検討・模擬爆破薬を使用した実員予行に重点を置き訓練を実施しました。この実員予行は各分隊員のイメージアップや作業臨路発生時の解決に非常に役立ちました。

今回の爆破訓練は、今までの物量爆破と違い実際の構築物に対する爆破ということに隊員に対する訓練効果も高く、訓練の魅力化にもつながったのではないかと感じています。

今回この訓練を実施するにあたり、各部隊に数多くの支援をいただいたことをこの場をお借りして感謝したいと思います。

## 『命題研究のためのR.C構築物の建築作業を担当して』

### 第三三六施設中隊 陸曹長 横山泰三

平成十五年六月十六日から、約三ヶ月の行程で建築作業を実施した。

構築物の特性として、下部構造をボックスカルバート(箱型暗渠)(三連六メートル)この天井部分からなり、工事の概要としては、測量、経始、堀開後採石敷き均し、転圧、ボックスカルバート・規格二二〇〇mm×二二〇〇mm×二二〇〇mm(高さ)の設置、天井部切断までを下部構造とし、上部構造はカルバートを基準に経始、堀開から基礎部、床スラブ、壁、天井スラブそれぞれのコン



クリート打設に応じて型枠、配筋等を実施した。付帯物は網製扉、アルミ製扉、アクリル製窓を取り付け、下部構造(地下部)入

## 師団管内服務集合訓練成果

平成十五年後期第十一師団管内陸曹服務集合訓練が十月二十九日から三十一日にかけて岩見沢駐屯地において実施された。

第十一師団管内各駐(分)屯地代表陸曹に対して、陸曹としての識能の向上に資するとともに、後期方面陸曹服務集合訓練の実施要領を確立する為の討議を実施し、次年度以降の曹友会活動を円る事を目的に開始された。

これに先立ち、十一師団長坂元陸将(師団管内名誉顧問)が視察されたように訓示された。曹友会は、「陸曹の地位・役割の自覚、団結心・連帯感の高揚及び陸上自衛隊の魅力化・精進化への貢献」をしなければ成らないと述べられた。又、副師団長は、駐屯地史料館・陶芸場を視察し帰隊された。

又、集合訓練成果は、平成十五年後期方面曹友会議会の開催に先立ち、当該会議の概要・討議内容について、師団管内各駐(分)屯地曹友会長を、同に会し伝達・討議するとともに、十五年後期の検討内容について認識の統一を図る為の意見発表を実施し、管内の統一意見を集約確認する事が出来た。



自衛隊協会の  
岩見沢区連合会  
会長 倉増 昭一

新年明けましておめでとうございます。

隊員の皆様には、ご家族お揃いで明るく、希望に満ちた新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

年頭にあたり、自衛隊協会の岩見沢隊区連合会に對しまして、格別なるご支援とご協力を賜っておりますことに厚く感謝とお



隊友会岩見沢支部  
黒田 悟 部長

新年明けましておめでとうございます。

駐屯地の皆様には駐屯地司令始め隊員・ご家族共々お揃いで希望に輝く新年をお迎えの事と、心からお慶びを申し上げます。昨年は隊友会岩見沢支部に對しまして、駐屯地の皆様、自衛隊協会の皆様並びに地域住民の皆様からの温かいご理解と、格別なるご支援・ご協力によりまして隊友会岩見沢支部の諸行

礼を申し上げるとともに、陸上自衛隊岩見沢駐屯地が益々発展、飛躍の年でありますよう、さらに、司令始め隊員の皆様並びにご家族の皆様方のご清福をお祈りし、心をこめて新春のご挨拶を申し上げます。

自衛隊は昭和二十五年に「警察予備隊」として、国の安全を守るために誕生以来、半世紀を経過し、岩見沢に自衛隊が駐屯して今年で五十一年に、また、当隊区連合会が設立されて四十一年になります。この間、駐屯地におかれましては歴代司令の統括のもと、隊員の皆さんは国土防

### 新年のご挨拶

事も、恙無く円滑に推進出来ました事を厚く御礼申し上げます。

昭和二十八年に開設されました岩見沢駐屯地も半世紀の歴史を経て、昨年は創立五十周年と云う記念すべき年にあたり、各種記念行事等も催され、誠に意義深い年であったと思います。

その行事の一環として整備された資料館をテーマカットの後、拝見させて頂きましたが、五十年の変遷を一目瞭然、詳細に解り易く纏められた年表、そして各種資料も豊富に揃えてあり、懐かしさの余りいつまでもその場を立ち去り難く、五十年の歴史を振り返り感慨無量でありました。

衛の使命に大きな誇りと喜びをもち、高い即応力と精強性の維持に努め、私達が安心して暮らすことが出来る環境を構築する一方、近年は、国際社会における平和維持活動の任務を無事に完遂され、日頃の訓練の成果を遺憾なく発揮し、その任務を立派に成し遂げられ、素晴らしい功績をあげられましたことは、この上ない喜びであり、かつ誇りとしていえるところであります。

また、災害の時等には、救助・救護活動に、日頃の訓練の成果を発揮しまして人々の生命・財産の安全、維持に活躍され大変

五十年の節目として【過去】、【現在】、【未来】をテーマに、

（過去）自衛隊（OB）隊友会岩見沢支部を先頭に行進させて頂き、続いて（現在）現役の精鋭各部隊の行進、そして最後に（未来）新隊員教育隊の行進、と温かい思いやりのある行事を計画して頂き、感激したところでありました。

駐屯地司令が、常に申しておられる『地域ともに五十年、そしてこれからも』をモットーに益々精強であると共に地域に愛される部隊としてご発展されることを祈るものであります。

心強い存在であります。

私ども岩見沢隊区連合会は、常に国・地域の安全を考え積極的に行動する自衛隊が、さらに飛躍するため、隊員皆さんを積極的に支援したいと考えております。そのためにも、組織の充実を図り、当連合会をさらに発展させることが必要となりますので、本年も変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

明けゆく年が、隊員皆さんとご家族にとりまして、最良の年でありますよう心からお祈りし、年頭の挨拶といたします。

した状況下であり、自衛隊のイラク海外派遣を巡っての論争も益々深刻化する現状にあって、過去の『PKO』の実績からも、最精鋭部隊として認識されている北方面隊に対する期待は大であらうと思われまします。

今後とも部隊の精強化にご精進され国民の負託に応えられますようご期待申し上げます。我々隊友会会員一同も自衛隊と国民の架け橋となり、自衛隊をバックアップする為に、最大限の支援を惜しまぬつもりであります。新年を迎えるにあたり駐屯地の益々のご発展と、隊員の皆様、ご家族共々のご多幸ご健勝をご祈念申し上げます。ご挨拶と致します。

あなたと生きていく 保険。

**朝日生命**

岩見沢営業所  
電話 (0126) 22-0207番

**保 険 王**

**GEエジソン生命**  
あなたに[Best]を考える。

GEエジソン生命保険株式会社  
岩見沢駐屯地 常駐社員：田村純子  
TEL 0126-22-1001(内線338)

お客さまの「いつも身近にいる会社」をモットーに、私たちはこれからも、安心をお届けしてまいります。

担当営業職員  
明治安田生命 村山 利江  
伊藤 佳代子

明治安田生命 岩見沢営業所  
〒068-0024 岩見沢市4条西1  
電話：0126-22-1637  
FAX：0126-22-7340

あの人は今

「元気を出そう」



平成8年3月 職 退 杉 本 守 氏

「うん、どうもネ」「何となく元気がでないし」「余り出掛けなくなった」

同世代に定年退職したかつての仲間と久しぶりに会った。いずれも年金生活で退屈しているはず、たまの再会も楽しいだろうと思っただのに、そうでもなさ

そう。どうも顔色がさえない。と言つても体が悪いわけでもない。何となく気が晴れない様子だ。初老性の痴呆症かとも思ったが、そんな兆候でない、しかし活発に働いていた連中の「元気のなさ

は気になる。特に「出掛けなくなつた」という言葉が気に掛かる。現役時代はバトカーや消防車のサイレンが聞こえると、例の居酒屋にいても上着を掴んで飛び出していった連中である。そういえば私も外出しても楽しみが見いだせない日常を振り返つてみ

た。なんと、この頃デパートへ足を運んでいない。老後を豊かにする為には男もデパートへ行く事が大切と言っている張本人がすっかりご無沙汰したい。自家用車で出掛けるせいもあるが、早々に用を済ませ真つ直ぐ帰宅。

寄り道を楽しむ事が少なくなつた。第二人生でボケずに長生きする事が大切、時代遅れの男にならぬよう情報技術を勉強、若い人との対話を増しエネルギーをもらいたいと考える昨今である。

新 コーナーへの

原稿依頼について

平成十五年度発刊号から新しく『あの人は今』と『言う』コーナーを設け、一人でも多くの会員の皆様の現況をお知らせしてはどうかとの意見もあり今年から実施しています。

広報いわみざわ新聞が、会の行事の紹介や結果報告が主体では味気がないのでは？の声もありこの度のコーナーが出現したのですがなかなか原稿収集に苦慮している次第です。一人でも多くの会員の皆様の現況を掲載することにより、な

かなか会つての会話が難しい音信不通状態を少しでも解消して『あの人は今』でいるんだ！と皆さんに知ってもらいたいのが目的です。文章を書くこと云う事にあまりこだわらず、題名も内容も原稿の長短も一切関係なく気軽に寄せ書きを書く感覚で投稿していただきたいと思つています。

毎号二人程の掲載したい考えで、原稿を依頼しておりますが、今後とも会員の皆様に広報から投稿をお願い致しますのでどうか協力をお願い申し上げます。どのような内容でもかまいませんので現況をお知らせください。できれば結構でございますのでご依頼の節はどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

また広報いわみざわに対するご意見やご希望等がございましたら広報担当大宮まで忌憚のないご意見をお寄せ下さい。これからも隊友会行事を主体に構成して行きますが、一人でも多くの会員の皆様の現況をご紹介することによって情報提供と共に会員の皆様の連帯意識の高揚に寄与でき得れば幸いです。えて新コーナーを設けました。

広報いわみざわは皆様の新聞ですので、愛される、会員の皆様に愛読される新聞となるよう今後とも努力する所存ですのでご協力、ご支援を心からお願ひ申し上げます。

大宮 勝亀 記

Gibraltar ジブラルタ生命

私たちはブルデンシャル・グループの一員です。ブルデンシャルは、126年の歴史を持つ米国の金融機関であり世界の顧客に幅広い金融商品・サービスを提供しております。ジブラルタ生命保険株式会社 札幌南支社 岩見沢支部 〒063-0024 岩見沢市4条西4丁目 グレイズ寄江ビル4F TEL: (0126) 22-4875 FAX: (0126) 22-5734



千葉電気工事株式会社

代表取締役 千葉嘉男

岩見沢市東山町22番地71 電話(0126)24-4567番

素朴で、安く、安心して飲める店です。お通し、ボリュームあります。飲み放題・歌い放題で一人様2,000円。飲み会・二次会に！50名様入れます。幹事さん・ご利用をスタッフ一同心よりお待ちしております。

スナック 夏花

岩見沢市3条西1丁目 長谷川町子

自衛隊退職者雇用協議会 岩見沢支部

事務局：岩見沢商工会議所内 支部長：武蔵信一 TEL: 0126-22-3445

防衛庁警備団 団体傷害保険

防衛庁警備団 がん保険

お問合せ 岩見沢市 海川駐屯地厚生科内 弘済企業物産常駐員 0125(22)2141(内線384) 松村正司



新車・中古車販売及び買取り 営業内容 車検・板金・一般修理 ニッセイ同和損害保険代理

有限会社 アクトエージェン 有限会社 アクト保険倶楽

〒002-8023 札幌市北区篠路3条1丁目38番地2 TEL 車両部門 011-775-6377 保険部門 011-775-6337

# 我が部隊

昨年、業務隊創隊五〇周年の節目にあたり感慨深い思いがある。

業務隊総員六十七名（自衛官四十四名、事務官等二十三名）に臨時勤務者十名、共済組合職員二名を含めると総勢七十九名により構成される。多職種の内衛官に、事務官等それぞれ任用区分別の混在が業務隊の特性とユニークさにある。そんな業務隊が私は好きである。現在、指揮システムの装備化、充実・拡充運用により情報のスピードアップに併せてタイムリーなサービ

スを今まで以上に求められる時代となり、組織が隊員に求める要求はより多様化している。

## 「若いうちからの心がけ」

業務隊補給科糧食班 熊谷 技官

現在の社会は、バブル崩壊、金融日本版ビッグバン等の問題から言って社会保障制度等がどうも不安になりつつあるようです。

そこで私達は自分の健康管理は自ら、自己管理をする事がますます求められるようになってきました。ところが、交通機関の発達で日々の運動量は僅かなものとなり食生活はインスタントと外食。また、仕事でのストレスや深夜までの飲酒などで生活リズムは狂ってくるばかりです。

このような環境にあつて隊員個人の充実と商品価値のレベルアップを図りながら、先人の築き上げて来た伝統の礎として足跡を残したいものである。

業務隊 曹長 佐々木光昭



## 平成十六年度 新成人者名簿

### △第三三五施設中隊▽

士長 倉 鳴 広 大  
昭58・11・6

### △第三三六施設中隊▽

士長 山 下 肇  
昭58・5・16

士長 寺 本 武 史  
昭58・10・20

### △第三三七施設中隊▽

士長 坂 田 伸 一  
昭58・5・28

士長 鈴 木 大 介  
昭58・7・11

士長 三本木直己  
昭58・7・22

### △第三二二器材中隊▽

士長 管 澤 光  
昭58・8・21

士長 石 多 和 之  
昭58・3・31

### △第三〇二坑道中隊▽

三曹 岸 洋 之  
昭59・1・18

士長 上 口 祐 司  
昭58・11・15

### △第二直接支援中隊▽

士長 関 根 雪 朝  
昭59・4・1

士長 千 葉 彩 加  
昭58・8・25

以上十二名の者が無事成人を迎えることが出来ました。

駐屯地一同からお祝いを申し上げます。

おめでとございました。



## 一棟一心

お二人の結立ちを、真心のおもてなしでご祝福いたします。



IWAMIZAWA  
HEIANKAKU  
東京大塚駅前 TEL. 03-23-4541

車の事ならなんでも相談  
中古車販売 車検整備 板金塗装

日動火災保険代理店  
大和マイカーセンター

代表 吉田金清

マイカーセンター 岩見沢市9条西21丁目1-1  
TEL (0126) 25-2024  
目 宅 岩見沢市北2条西20丁目26  
TEL (夜 間) 24-4576  
携 帯 電 話 090-1308-3494

木造注文住宅

東日本ハウス

http://www.tokaihouse.co.jp/

東日本ハウス(株)  
札幌支店  
〒063-0P03 札幌市西区二十四軒3条4丁目1-8  
☎(011)642-2131 他 FAX (011)642-2299

三井グリーンランド  
ホテル サンフラザ

ご婚礼スーパーセレクト  
プラン  
「Only one」発表!



ご予約のお客様は道庁入館無料!  
(宿泊当日と翌日の2日限)

三井グリーンランド  
道庁地・ホワイトパーク  
〒066-0004 岩見沢市4条西1丁目6番1号  
☎0120-22-0888 FAX 0126-23-7796

あなたスタイルの  
自動車保険あります。

リスク細分型自動車保険



担当  
松浦直樹  
TEL・FAX (0126) 25-0279  
携帯電話 090-1649-5325

札幌市中央区南1条西6丁目6-20-1  
TEL (011) 231-1125  
平日・午前9:00~午後5:00

年男 年女

本部管理中隊



一曹 佐藤 克二  
人と仕事にも流さ  
れず自らの信念を  
もって、まだまだ  
経験を積み、自衛  
官として信頼され  
ることを目標にこれからも頑張っ  
ていきたいと思ひます。

本部管理中隊



一曹 奥田 浩一  
時の流れに身を任  
せず、人と悪い環境  
に流されず、相手の  
身になって考え行動  
し、自己の短所は改  
善し、猿も木から落ちない様、努力  
したいと思ひます。

第二直接支援中隊



一等陸曹 長谷川 茂  
目標を持って生きていこうと、  
年を重ねるほど感  
じるようになって  
きた。今はスキー  
競技会に向けて、  
体を鍛える事とス  
ケーティングの練習をしている。

第二直接支援中隊



士長 野中 隆広  
十二年前は今現  
任の自分の年齢を  
まだ先の話だと考  
えていました。時  
の流れに対し翻弄  
されることなく次の十二年後の  
自分のために尽力したいと思ひ  
ます。

人事 往来

昇任

【第十二施設群】一月一日付

一等陸尉へ

一等陸尉 田中 悟

二等陸尉へ

二等陸尉 池田 剛

准陸尉へ

陸曹長 村形 利昭

陸曹長へ

一等陸曹 後藤 潔

一等陸曹 横山 泰三

一等陸曹 荒井 耕治

一等陸曹 豊蔵 悟

一等陸曹へ

二等陸曹 松井 努

二等陸曹 古澤 義之

二等陸曹 宮下 博

二等陸曹へ

三等陸曹 中村 好文

三等陸曹 則元 直樹

三等陸曹 野呂 泰彦

三等陸曹 桑原 準

三等陸曹 樋口 信治

三等陸曹 村松 卓

陸士長 吉田 研志

陸士長 松山 貴泰

陸士長 渋谷 晃

陸士長 豊田 聖

陸士長 敦賀 隼人

陸士長 正井 直樹

陸士長 佐藤 康夫

陸士長 片岡 大輔

陸士長 関谷 敦

陸士長 石井 迅也

【業務隊】一月一日付

三等陸佐へ 門脇 美佳

一等陸尉へ 下園 修良

陸曹長へ 川島 武

一等陸曹へ 後藤 昭彦

二等陸曹へ 小沼 清隆

十月一日付

行(一)三へ 井上 史紀

行(二)二へ 松家 健一

【二直支】一月一日付

陸曹長へ 長谷川 茂

【基通】一月一日付

二等陸曹へ 佐々木 隆司

永年の勤務  
ご苦勞様でした

【本部管理中隊】



陸曹長 浅野 茂  
就職先 岩見沢河川監視センター

【第三三五施設中隊】



陸曹長 宮崎 宣典  
就職先 (有)ダイヤパン

【業務隊】



陸曹長 佐藤 達夫  
就職先 岩見沢商工会議所

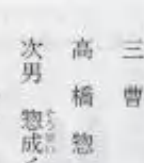
こんにちは赤ちゃん

三四二施設中隊



二尉 渡辺 裕之  
次女 夢唯ちゃん  
十月三日

三三六施設中隊



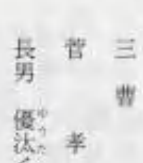
三曹 高橋 惣由  
次男 惣成くん  
十月十日

本部管理中隊



一曹 後藤 潔  
長女 清華ちゃん  
十月十六日

三三六施設中隊



三曹 菅 孝一  
長男 優汰くん  
十月十八日

三三五施設中隊



三曹 番井 健太  
次男 颯くん  
十月二十六日

三三二施設器材中隊



三曹 岡村 辰二  
長男 颯馬くん  
十月二十六日

三三二施設器材中隊



二曹 松永 雅章  
次女 里菜ちゃん  
十月三十日

三三七施設中隊



三曹 傳法 教史  
長女 美季ちゃん  
十一月十一日

三三六施設中隊



主長 伊藤 秀春  
次女 奈央ちゃん  
十一月十二日

三三六施設中隊



三曹 松浦 高弁  
次男 一翔くん  
十一月十四日